

アーティストが語る 10 分間 のプレゼンテーション ライブ・ステージ



Umi Ishihara
石原 海



Kazuto Imura
井村一登



Mika Iwai
岩井美佳



KASHIU
何梓羽



Kari Sawa
澤 寛



Kota Shiga
志賀耕太



Osamu Shikichi
敷地 理



Cecil Nabenashi
鍋梨世知



Ryoko Furukawa
古川諒子



Nami Moyoji
みょうじなまえ



Kyoko Yasuhara
安原杏子



Harumi Yamanaka
山中春海

第3期支援アーティスト

ARTIST

2026

11.14^{Sat}
— 16^{Mon}

入場無料
予約不要



Tokyo Artist Accelerator Program

トーキョー アーティスト アクセラレーター プログラム

TODA HALL & CONFERENCE TOKYO
HALL A 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4F

主催



東京都

ARTS COUNCIL TOKYO



後援



KEIZAI DOYUKAI

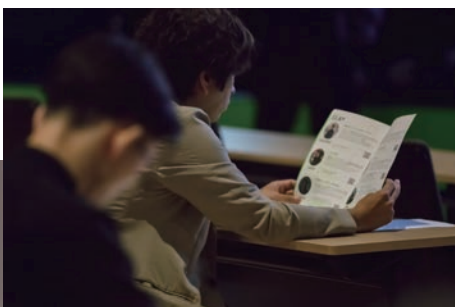


「TAAP Live 2026」は「ARTE TOKYO」を共に盛り上げる
パートナープログラムです。 <https://artetokyo.jp/>

<https://taap.art/>

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP:タープ)とは

TAAPは、自立した継続的な活動を目指す美術・映像分野の若手アーティストを支援するプログラムです。アーティスト自身によって作品を語るプレゼンテーションに焦点をあて、作品を語る力の向上とコンセプト強化の両面からサポートします。



選考を経た支援アーティストへ、自由度の高い制作支援金を支給するとともに、現代アートの多様なスペシャリストと継続的なメンタリングを実施し、プレゼンテーションの機会（TAAP Live）を創出することで、東京を起点とする若手アーティストの飛躍を支援します。

Meet the 3rd Term Selection Committee Members & Mentors

第3期 選考委員・メンター

登壇する選考委員・メンターは日によって異なります。

選考委員
Selection Committee Members



上田 杏菜
Anna Ueda
(公財)石橋財団 アーティゾン美術館 学芸員



木村 弘毅
Koki Kimura
(株)MIXI 代表取締役社長 上級執行役員CEO
(公社)経済同友会 幹事
2025年度スポーツ・文化による社会の再生PT委員長



鷹野 隆大
Ryudai Takano
写真家
東京造形大学 教授



田口 美和
Miwa Taguchi
タグチアートコレクション 共同代表
サンパウロ・ビエンナーレ
インターナショナルアドバイザーボードメンバー



細井 眞子
Masako Hosoi
TARO NASU ギャラリー ディレクター

メンター
Mentors



粟田 大輔
Daisuke Awata
美術批評
女子美術大学 准教授



江幡 京子
Kyoko Ebata
アーティスト



菊竹 寛
Yutaka Kikutake
Yutaka Kikutake Gallery 代表



藤元 由記子
Yukiko Fujimoto
(株)ブックエンド 代表取締役
NPO法人アート&ソサイエティ研究センター 理事



堀 元彰
Motoaki Hori
美術評論家
キュレーター

選考委員・メンターによる講評も公開！

プレゼンテーション

Presentation

プレゼンテーションは日本語のみとなります。内容・登壇順は予告なく変更される場合がありますので、最新のタイムテーブルはTAAP公式サイトでご確認ください。

11.14[±]

Time	Artist	Presentation Title
13:00 ▶	古川 諒子	名前になる原因
13:45 ▶	敷地 理	舌上の星座、痛み Crucified Stars on the Tongue
14:25 ▶	安原 杏子	神話と資源とインフラ
15:20 ▶	澤 寛	JASMERAH: Spectacle of the Unseen マンドール事件、記録と記憶のずれをめぐって
16:00 ▶	何 梓羽	品川沖異常接触事件
16:40 ▶	井村一登	breaststroke effect

11.15^目

Time	Artist	Presentation Title
13:00 ▶	石原 海	都市の星座をつくる ー北九州と地域コミュニティ主体の映像制作
13:45 ▶	鍋梨世知	アウト・オブ・工芸
14:25 ▶	山中 春海	戦争PTSDと世代間連鎖 /「Who is sitting there?」
15:20 ▶	岩井美佳	「いま、ここ」を感じる水路の話
16:00 ▶	志賀耕太	Once Upon a Time in... Tokyo ー「もしも」で遊ぶ歴史について
16:40 ▶	みょうじなまえ	デスデザイン /未来における死と葬送のデザインについて

11.16^月

Time	Artist
12:00 ▶ 13:05	みょうじなまえ / 志賀耕太 / 岩井美佳 / 山中春海
13:15 ▶ 14:15	鍋梨世知 / 井村一登 / 何梓羽 / 澤 寛
14:25 ▶ 15:25	安原杏子 / 敷地 理 / 古川諒子 / 石原 海

ワークインプログレス展示

Work in Progress

11.14[±], 15^目

12:00 ▶ 19:00
(最終入場 18:30)

16^月

12:00 ▶ 17:00
(最終入場 16:30)

Talk Event

トークイベント

11.14[±], 15^目

17:45 ▶ 18:30

Talk Session

トークセッション

社員が観賞や対話を通じて交流し、職場の活性化や本業に活かす「アート部」の取り組みが広がっています。今回のイベントでは企業のアート部をゲストにお招きし、TAAP Live に対する感想から、ビジネスパーソンが注目するアートまで、ざっくばらんに語っていただきます。



ファシリテーター
あづま ますくす

美術の現場で、鑑賞する楽しさを伝えるアートブラクティショナー。美術検定一級、アートナビゲーター。青山悟の刺繍による肖像画パッチがトレードマーク。

16^月

15:30 ▶ 16:30

Artist Talk

アーティスト・トーク

発表を終えたアーティストと直接お話いただけます。活動や制作についてのご質問も大歓迎です。

主催：東京都
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
後援：公益社団法人 経済同友会
運営：藤原羽田合同会社
問い合わせ：Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)事務局
Email: info@taap.art



公式サイト



Instagram



X

Call for the 4th Term Supported Artists!

詳細はHPをご覧ください



第4期 支援アーティスト募集中!!

Target
対象

平面（絵画、版画、写真等）

立体（工芸を含む）

映像（アニメーションを含む）

- ✓ 日本在住で東京での活躍を目指している個人
- ✓ 支援期間中（2027年4月～12月）に実施する交流会、中間報告会、プレゼンテーションに至るメンタリングと成果発表（TAAP Live 2027）に参加可能であること。
- ✓ 日本語でのコミュニケーションが十分に可能であること。（日本語能力試験 JLPT:N1相当）
- ✓ 対象分野において、都内で作品を公開（個展、グループ展等）する活動を初めて実施してから3年以上10年未満であること。
- ✓ または、都内で作品を公開する活動実績が5回以上10回以内であること。

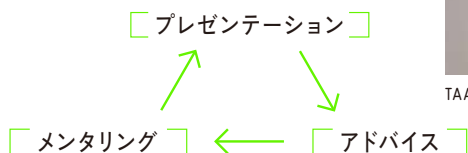
Support
支援内容

1 メンタリング・プログラム Mentoring Program

TAAPは単発の講座ではなく、長期間にわたって個別に寄り添う伴走型のサポートが特徴です。ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストによって構成される選考委員およびメンターと、継続的な対話を実施します。



TAAP第3期メンタリング(WEB面談)の様子



を長期にわたって繰り返すことで、作品を語る力の向上とコンセプト強化を促し、作品の背景や意図を整理し、アーティスト自身の視点をより明確に言語化できるよう後押しします。

2 制作支援金 Production Support Grant

創作活動やリサーチ等に自由に活用できる制作支援金(495,000円)を支給します。

3 成果発表会 (TAAP Live) TAAP Live

支援の集大成として、実際に観客の前でプレゼンテーションを披露する機会を創出します。

プレゼンテーション

オーディエンスに向けて、支援アーティストが、自身の力で作品について語る各10分間のプレゼンテーション・ステージ。ギャラリストやコレクター、キュレーターら多様な背景をもつ選考委員・メンターからのアドバイスの様子も公開します。

ワーク・イン・プログレス

アーティストそれぞれのプレゼンテーション内容をもとに、制作過程やリサーチ内容を展示。プレゼンテーション・ステージ発表と合わせてご覧いただくことで、アーティスト活動を多面的に知ることができます。

第4期 選考委員・メンター
(2026年10月1日現在)

選考委員

上田杏菜

(公財)石橋財団
アーティゾン美術館 学芸員

鷹野隆大

写真家 /
東京造形大学 教授

木村弘毅

(株)MIXI 代表取締役社長 上級執行役員CEO /
(公社)経済同友会 幹事
2025年度スポーツ・文化による社会の再生PT委員長

永吉文子

SCAI THE BATHHOUSE
ディレクター

宮津大輔

アート・コレクター /
横浜美術大学 教授

メンター

栗田大輔

美術批評 /
女子美術大学 准教授

菊竹 寛

Yutaka Kikutake Gallery
代表

江幡京子

アーティスト

堀 元彰

美術評論家 /
キュレーター

藤元由記子

(株)ブックエンド 代表取締役 /
NPO法人アート&ソサイエティ研究センター 理事

Schedule
スケジュール
(予定)

公募期間

10月 — 募集開始

12月 — 一次選考（書類選考）

1~2月 — 本選考

3月 — 支援アーティストの決定

支援期間

4月 — 交流会

◆ メンタリング期間

7月 — 第1回 中間報告会

◆ メンタリング期間

10月 — 第2回 中間報告会

◆ メンタリング期間

11月 — 成果発表会 (TAAP Live)

応募期間 2026.10.14(水) 10:00—

2026.11.25(水) 17:00 まで